

授業科目

運動傷害評価実習

担当教員名 熊崎 昌	対象学年	3・4	対象学科	スポ
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	○	○	◎

授業の概要

スポーツ外傷・障害の評価に関わる検査や測定方法および評価方法について、実技を通して総合的に学ぶ。

授業の目的

スポーツ外傷・障害の評価に関わる検査や測定の方法を習得したうえで、その測定結果を適切に解釈できるようになる。

学習目標

1. アスレティックトレーナーとして必要な検査、測定を実施する。
2. 検査、測定を正確に行うよう工夫する。
3. 検査、測定の結果を統合し、レポートを作成する。
4. 検査、測定の結果を踏まえて、対象者の課題を見つけたうえで改善プログラムを立案する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション、情報収集について	実習, レポート	
2	姿勢・アライメントの計測・測定	実習, レポート	
3	身体周径, 長さの計測・測定	実習, レポート	
4	関節弛緩性の検査・測定	実習, レポート	
5	関節可動域計測の基礎	実習, レポート	
6	関節可動域の検査・測定: 上肢	実習, レポート	
7	関節可動域の検査・測定: 下肢	実習, レポート	
8	筋タイトネスの検査・測定	実習, レポート	
9	筋力の検査・測定 上肢	実習, レポート	
10	筋力の検査・測定 体幹	実習, レポート	
11	筋力の検査・測定 下肢	実習, レポート	
12	歩行・走行の評価	実習, レポート	
13	スポーツ動作の評価	実習, レポート	
14	検査・測定結果の評価	実習, レポート	
15	まとめ	講義	

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト5: 検査・測定と評価	財団法人 日本体育協会	財団法人 日本体育協会			
	新・徒手筋力検査法	津山 直一 (翻訳)	協同医書	2014年	8,100円	
	筋骨格系検査法 原著第3版	石川 斉 (監訳)	医歯薬出版	2011年	7,776円	
その他の資料						

評価方法

レポート

履修上の留意点

講義はグループ単位での実習形式をとり、実習内容をレポートにて毎回提出する形式で行う。最終レポートは全ての実習項目を網羅する必要があるため、欠席者は各自補習を行う必要がある。

オフィスアワー・連絡先

授業初回で連絡する。